

様式第5号

伊那市地域づくり活動支援金事業
活 動 報 告 書

平成24年 2月 22日

伊 那 市 長 様

住 所 伊那市長谷溝口 430-1

氏 名 溝口郷づくり会

代表 中山勝司

連絡先 (電話) 0265-98-2015

(携帯) 090-9664-6132

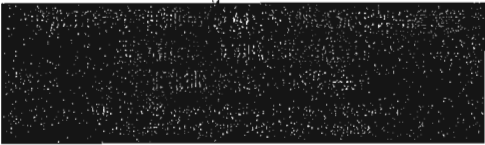
平成23年 5月19日付け 伊那市指令伊企第 4-1 号で補助金の交付決定のあった事業が完了したので、次のとおり報告します。

記

1 団体名 (代表者)	溝口 郷 (さと) づくり会 (代表 中山勝司)
2 活動の完了年月日	平成24年2月22日
3 活動の内容・成果	散策マップパンフレットの作成、道標設置、ホームページの立ち上げ、勉強会の実施、史跡の由緒板設置等予定した活動を実施し、地域の内外へ情報を発信した。地域住民への意識付けができ、地域外からの勉強会への参加等一定の成果が得られた。
4 収支決算書	別紙のとおり
5 交付の確定を受けたい額	金500,000円也
6 その他	当地域への誘客を目的とする PR 看板を長谷地区観光拠点に設置することを予定したが、構築物の設置は問題があり実現しなかった。来年度大判ポスターにより目的を果たしたい。

溝口郷づくり会
 10月の活動成果と来期の計画

楽しく歩こう 溝口の郷づくり



溝口郷づくり会

当会結成の目的

- 長谷溝口地区の活性化につながる活動を継続的に企画運営する。
 - ① 溝口の歴史に親しむ活動
 - ② 溝口の自然に親しむ活動
 - ③ 溝口を広く紹介する活動

具体的には、長谷地区の数少ない観光スポットである、気場「分抗峠」、道の駅「南アルプスむら」、「南アルプス-スーパー林道」に訪れる観光客に、長谷溝口に残る史跡や自然を紹介し、訪れてもらうことで、当地区の活性化につなげていく。地域の人たちを活動に巻き込み、そして継承していく。

溝口郷づくり会

①歴史に親しむ活動

- 重要文化財熱田神社の保存に寄与する活動を実施(勉強会1開催、二年参り本殿参拝)
- 宗良親王、大徳王寺城などの1300年代の歴史を学習(由緒板設置、勉強会2開催)
- 桑田薬師堂を始め地区に残る「お堂」を研究
- その他史跡、石仏の紹介や保護に関わる活動を実施

溝口郷づくり会

②自然に親しむ活動

- 中央構造線溝口露頭を中心とした地質に関する学習を実施
- 山林原野における自然観察や保護に関わる活動を実施(小犬沢溪流の散策路を整備)

溝口郷づくり会

③当地区を広く紹介する活動

- 散策モデルコースを設定
- 散策ポイントへの道標を設置
- 散策マップ(パンフレット)を作成
 溝口散策ガイド「溝口の郷を歩こう」を地区全戸に配布
- 集客看板の作成(見所紹介、散策マップ掲示)
 ※分抗峠バス停、南アルプスむら、南アスーパー林道を予定したが構造物の設置は厳しい → 次年度大判ポスター作成を検討。
- ホームページを立ち上げ運用を開始
- 勉強会を開催(2回、記録をDVDに収録)
 No.1「熱田神社と桑田薬師堂」No.2「宗良親王と溝口の郷」
 通知を地区全戸に配布し、新聞、CATVにて広く紹介

溝口郷づくり会

平成23年度活動行程表

溝口郷づくり会 H23年度事業工程表

実施時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1 学習及び研修	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝	熱田神社参拝
2 散策マップの作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成	散策マップ作成
3 シンボルマークの制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作	シンボルマーク制作
4 集客看板、道標制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作	集客看板制作
5 集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置	集客看板設置
6 地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント	地域交流イベント
7 その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他

「溝口郷づくり会」H23年度事業報告

溝口郷づくり会

平成24年度活動計画

- ▶ ボランティアアキートの養成
- ▶ 地区・町内会との連携強化を図る
- ▶ ボランティアアキート文の作成
- ▶ 勉強会開催「No.3「大徳王寺城の戦い」
- ▶ 地区各地に点在する「お堂」の研究会実施
- ▶ 溝口散策マップ看板の設置、大判PRポスターの作成
- ▶ 大沢的策路の整備（継続）
- ▶ 活動継続の先達の後継者づくり

7

溝口郷づくり会

以上で ご報告を 終わります ご清聴 ありがとうございました

8

溝口郷づくり会

<http://www.mikochi.ina-ka.com/index.html>

▲戻る 9

溝口郷づくり会

パンフレット「表紙」

溝口の郷をまごう
古道・古刹・石仏

▲戻る 10

溝口郷づくり会

パンフレット「散策マップ」

▲戻る 11

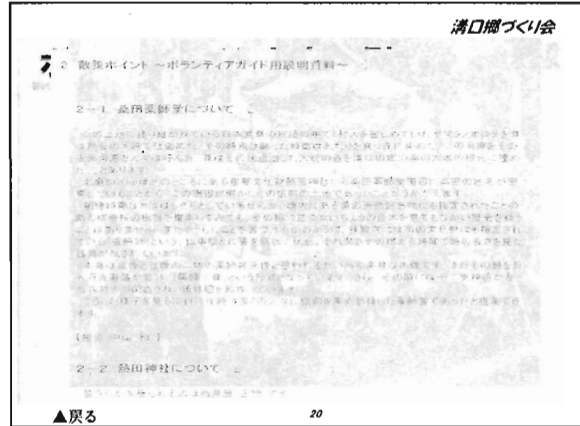
溝口郷づくり会

散策マップ

▲戻る 12

「溝口郷づくり会」H23年度事業報告





溝口郷づくり会

＜熱田神社＞

創建は明らかではないが、現在の本殿は江戸時代中期の1759年～1763年に大改修された記録が残っている。
 「伊那日光」とも呼ばれ、規模は小さいが日光の流れをくむ特殊な建築手法と、名工による彫刻でできている。

▲戻る

溝口郷づくり会

＜宗良親王墓「御山様」＞

南北朝時代、後醍醐天皇の第三皇子の宗良親王は、1340年頃より現在の大鹿村大平城を30年近く本拠地とされていたが、その終焉の地は不明とされている。
 当地「御山様」には、宗良親王の墓石と伝えられる卵塔があり、隣接する常福寺には宗良親王の子伊良親王により尊墓を建てられたことが、大徳王寺住職の花押のある古文書に記されている。

▲戻る 22

溝口郷づくり会

＜大徳王寺城址＞

鎌倉時代末期(1333年)、後醍醐天皇に命により足利尊氏、新田義貞により滅亡の途をたどった執権北条高時の子、時行が諏訪氏に養護され、後に尊氏が後醍醐天皇と対立するきっかけとなる中先代の乱を起こす(1335)年。
 その後信濃に逃れた北条時行が、足利方の信濃の守護小笠原氏と4ヶ月に渡り戦った難攻不落の「大徳王寺城」の戦い(1340年)の場が当地溝口と伝えられている。

▲戻る 23

溝口郷づくり会

＜桑田薬師堂＞

創建の時は明らかではないが、本尊の薬師如来は天平(てんぴょう、729年～749年、奈良時代最盛期)の作とも、室町時代の作とも言われる。

お堂のしだれ桜は樹齢数百年で、宗良親王が都を偲ばれて

信濃の国伊那と申す所にて花み侍りしに思い出し侍りける
 ちらぬまに立ちかへるべき道ならば
 都のつと(土産)に 花もおらまじ

と李花集で詠んでいるのは、この薬師堂の桜と伝えられている。

▲戻る 24